



「ボランティア養成講座」

本校では、主に近隣の高校生を対象として「ボランティア養成講座」を行っています。
 運動会（5月）、みどりっこ夏まつり（7月）、学園祭（10月）の三つの行事でボランティアを募集し、活動をサポートしてもらっています。

本校の「ボランティア養成講座」の特徴は行事でのサポートだけにとどまらず、「いろいろな障害の理解」「障害者の支援」「ボランティアとは」等といった講義をセットで設定していることです。

最近5年間でも毎年延べ約200名、計1,021名（～今年10月）が受講しています。

◆今年度の講座

*講義Ⅰ＝本校に関わる内容 講義Ⅱ＝外部講師による内容

期 日	講 座	行事等、講師	内 容	受講者
5月 2日(水) 12日(土)	ボランティア体験	運動会予行 運動会	用具、スタート、 ゴール係など	秋田西、金農 11名
7月12日(木) 7月25日(水)	ボランティア体験	部活動 (サッカー部)	サッカーの練習の サポート	秋田西サッカー部 4名
7月25日(水)	講義Ⅰ	本校教育専門監 地域支援部員	障害の理解と支援、 校内参観、「障害者 が働くということ」	秋田西、金農、 男鹿工、能代 33名
7月29日(土)	ボランティア体験	みどりっこ夏まつり	テント設営、出店 での販売、駐車場 整理、会場撤去 など	秋田西、五城 目、男鹿工、 能代、明德館、 聖園短大 23名
8月 9日(木)	講義Ⅱ	きらり支援学校 視覚支援学校、 聴覚支援学校 職員	車いすの操作、 視覚障害や聴覚障 害の理解と支援	秋田西、 男鹿工、能代 16名
10月20日(土)	ボランティア体験	学園祭	用具係補助	秋田西、 五城目、能代 14名
1月29日(火)	講義Ⅱ	潟上市社会福祉協議 会ボランティアセンター担当	ボランティアとし ての心構え ほか	
	講義Ⅰ	本校教育専門監 地域支援部員	障害の理解と支援、 学校案内、「障害者 が働くということ」	

◆「出前講座」もあります

高校に出かけて、講義Ⅰや講義Ⅱを行う「出前講座」も実施しています。過去には秋田西高、金足農業高、五城目高で放課後に行いました。



◆「認定証」もお贈りします

講義Ⅰ、講義Ⅱ、ボランティア体験活動の3つ全てを受講した方には、「認定証」を発行しています。

今年度の認定者（～9月末）は26名です。

中央地区特別支援教育研修会

夏休み中インクルーシブ教育システム推進事業特別支援教育に関する研修会が、栗田支援学校と天王みどり学園の共催で開催されました。幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、中学校、高等学校から266名の参加者が集まり、子ども理解を深めていく機会となりました。

日 時：8月1日（水）12：50～16：00
場 所：秋田県総合教育センター講堂
テーマ：「発達障害・愛着障害の理解とその支援」

講師紹介

米澤好史先生



教授 米澤 好史 氏
子どもの支援

和歌山大学教育学部教授
臨床発達心理士スーパーバイザー
学校心理士スーパーバイザー
上級カウンセラー、ガイダンスカウンセラー
専門は、臨床発達心理学・実践教育心理学
（こどもの理解と発達支援・学習支援・人間関係支援・子育て支援）

○内 容

愛着の基本原理は「特定の人と結ぶ情緒的なこころの絆」であり、誰とでも結べるもの。「愛着の問題を抱える」という視点でとらえ直すことで、子どもの抱えている問題がクリアに見えてくることがある。不用意に子どもといきなり「向き合わない」こと。まず同じ方向を向いて、そばに「寄り添う」ことが大切。

米澤好史著 『やさしくわかる！愛着障害』より

